

令和5年12月22日

保護者の皆さまへ

四條畷市立田原小学校
校長 上井 大介

AI型ドリル『eライブラリ』の活用について

師走の候、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日ごろより本校教育活動推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、標記の件につきまして、四條畷市では、児童生徒の個別最適化された学びの推進を趣旨として、AI型ドリル『eライブラリ』を導入しています。学校内ではその運用を始めておりますが、各家庭でも使用可能ですので、保護者の皆様にも内容をご理解いただき、家庭内でも児童の積極的な活用に向けた声掛けをお願いいたたく存じます。

なお、1年生については、冬休みからの持ち帰りを始めますので、ご家庭で活用いただければと思います。よろしくお願ひします。

【AI型ドリル『eライブラリ』とは?】 ※経済産業省「未来の教室」ホームページより抜粋

『eライブラリ』は、児童の「学力の定着と向上」と「主体的学び」を、豊富なコンテンツと多彩な機能を通して、サポートする学習支援サービスです。

先生は、児童の学習状況を把握しながら、「確認テスト」を実施し、さらに、そのテスト結果から児童生徒一人ひとりに向けて自動構成された問題を出題するなど、チェックとフォローをシームレスに（連携して）実行することができます。

児童の「自由学習」では、学習ログ（学習履歴や学習評価、学習到達度等の情報）に沿って、苦手強化、得意伸長、次の学びへ誘導する教材がレコメンド（おすすめ）表示される「おすすめ学習」、コースを選んで主体的に学習できる「テーマ学習」、自身の学習傾向を俯瞰しながら学習する「タイルマップ学習」などが用意されています。児童はどこからなにをやっているか戸惑うことなく、自主的、主体的な学習を行えます。

ドリル問題一問一問すべてにヒント、解答解説が用意されています。また、すべての問題は、児童一人ひとりが自分の見やすい文字の大きさ、背景色などに自由に設定変更することができ、アクセシビリティに配慮しています。この他、選択式の解答だけでなく、手書き解答で自動正誤判定しながら徹底演習する小学算数、国語、計算・漢字演習教材も搭載しています。

インターネットを利用して学校外のパソコンで学習できる「家庭学習サービス」もご利用いただけます。インストール不要のため、ご自宅だけでなく、地域の図書館や公民館などのパソコンからも学習できます。

※Wi-Fi環境がないところで実施する際は・・・①学校などWi-Fi環境下で教材をダウンロード、②その後Wi-Fi環境のない場所ですりルを実施、③改めてWi-Fi環境下でアップロードすれば、学習ログに反映される仕組みになっています。

現在、学校では各学年で授業内で活用しています。ダウンロード版の準備も整っていますので、家庭でも活用していただければと思います。学級担任から宿題として提示するほか、家庭学習のひとつとして積極的に活用してください。活用すればするほど、データが学習ログに反映されて、より個別最適化された学びにつながります。

タブレットPC以外の端末でログインすることも可能です。その場合は、以下のサイトから入ってください。 <https://ela.kodomo.ne.jp/students> QRコード⇒



田原小学校の家庭学習用学校コードは、「2095 660 7547」です。

ログインIDとパスワードは学校で入るときと同じものです。

【タブレットPCからAI型ドリルにログインする方法】

- ①インターネットブラウザ(Yahoo!きっずなど)をひらいて、お気に入り一覧のボタンを押す。
※デスクトップのショートカット集からでもOK。
- ②「eライブラリ」のフォルダボタンを押し、その下に出てきた「eライブラリアドバンス」をクリックする。
- ③IDとパスワードを入力する。
- ④「得意をのぼそう!」や「自分で選ぶ」、のなかから「おすすめ学習」「タイルマップ学習」「テーマ学習」などに挑戦してみましょう。

